

ほほえみ 通信

市制施行七十周年によせて

池田市では平成十三年頃に、介護保険課の企画のもと、介護推進相談員研修会が行われ、岡本祐三氏や牧里每治氏から介護保険制度等について詳しく学ぶ機会を設けられました。研修には施設見学が組み入れられ、七〇余名の方々が5ヶ所に分かれて訪問・勉強されました。以来、ほほえみには毎月第4金曜日に2〜3名が通称「福祉何でも相談員」として来てくださっています。

基本的には守秘義務を貫き、傾聴の姿勢を崩さず、施設内なるべく多くの入居者の忌憚のない自由な発言を受け入れることが主旨となっています。通常は、施設側からその1ヶ月間の主な出来事をお話し、その後各居室や共同スペースで自由にお話して頂き、1時間余りを過ぎて頂いています。その折何か特別の問題があれば率直にご報告頂き問題解決の一助とさせて頂いてきました。中

社会福祉法人起生会
特別養護老人ホーム
ほほえみの園
〒563-0053
池田市建石町 8-10
TEL 072-751-9494
平成21年5月1日
第46号

お知らせ
喫茶「ほほえみ」
開店日
5月 16日 (土)
6月 13日 (土)



には馴染みの関係が出来上がり、相談員の来園を楽しみにされている方もあったりとこの7年の間に制度はすっかり定着した感があります。

この度長年当施設を担当されたT氏がお辞めになることになり、次のようなお便りを戴いたので一部を引用させて頂きます。『拝復 今年の桜は：略・本当に長い間色々御教示を賜わり有難うございました。介護保険制度が始まり少しずつ勉強させて頂き、特に現場での皆様のご苦勞が判ったことが何よりでした。高齢社会の進む中大切な事業であることはよく判っているのに何故現場は利用者を含め不安感が拭えないのか？と思っています。是非無理をしないで頑張ってください。スタッフの皆様にもよろしくお伝えください。・略・敬具』相談を終えて帰られる時に「今日もスタッフの皆さん明るく頑張っていましたよ」といって下さると本当にホッと嬉しい気持ちで一杯になったものです!!

幸いにもこの春『ほほえみの園』は新入職の方々6名に恵まれました。この難しい御時世、大変に嬉しい悲鳴です。この4月5月はまだまだ毎日が戦いの連続なので入居の皆様も、ご家族の皆様もあつたかくそして時に厳しく育ててやっていただくようお願いいたします。



平成21年度 福祉何でも相談員のみなさま

池田市は本年市制施行七十周年を迎えられ、各所でイベントが繰り広げられます。私共の施設も記念式典において(4月29日)表彰を受ける榮譽に浴することになっています。池田市57歳の時に生まれた孫『ほほえみ』は早、中学生の年となり、今年も益々地域との連携を強め、澁刺とした中学校生活を送りたいと願っています。

(施設長 吉井順子)

特 養

新スタッフ紹介

小関義教（三月一日〜常勤）

趣味はドライブ、現在は八十八ヶ所巡りをしています。三十七ヶ所しか行っていませんが、八十八ヶ所を目指し頑張ります。

まだまだ未熟ですが、一生懸命頑張ります。



稲岡 芳枝（四月一日〜常勤）

小学生の時から夢だった介護士になれて幸せです。一日一日色々な事を学び成長していきたいです。毎日元氣と笑顔を忘れず接して行きたいです。



原田 亜由美（四月一日〜常勤）

分からないことだらけで皆さんに教えていただく毎日ですが、少しずつ成長していきます。皆さんと毎日笑顔で過ごしたいです。



藤岡 望（四月一日〜常勤）

去年の八月に実習生として勉強に来させてもらっていました。先輩職員に教えて頂き、頑張つて行きたいです。



松田 賢悟（四月一日〜常勤）

ほほえみ園で色々な事を学びたいです。まずは、利用者の方々の名前を覚え、仕事に慣れるよう頑張つていきますので、全くの新人と思つてご指導いただけたらうれしいです。



森 方秀（四月一日〜常勤）

四十五歳、この歳で新卒・新人というのも少々恐縮に感じておりますが、どうぞ宜しくお願い致します。



森本優実（四月一日〜常勤）

新しい環境に戸惑うこともあります。一日一日笑顔で元氣に頑張つて行きたいです。これからよろしくお願ひします。



ライン行
ライン行



法本 海（三月〜常勤パート）
毎日が新鮮で利用者様の笑顔に癒される毎日を送っています。一際体の大きな私を見かけたら気軽に声をかけてくださいね。



花祭り

ほほえみの恒例行事の一つである花祭り。今年は残念ながら、住職不在でしたが、ケアハウスさんたちの手作りのお花のほほえみの園も溢れんばかりのお花の中でお釈迦様の御誕生をお祝いしました。特養の利用者さんも全員参加され、お釈迦様を目前に凜とした様子で、甘露と口ずさみ（天から落ちた甘い露。これを飲むと不老不死になるといふ）甘茶をおかけし、皆さん様々な思いで、手を合わせていました。微笑みと手づくり感溢れる風情のある花祭りになりました。

デイサービス

○×クイズやってみよう!

新しいゲームレクをやってみよう! スタッフで考えたクイズを、利用者の方たちに答えていただきました。難問珍問奇問も数々に“???”の嵐! 「そんな言われてもわからんがな」「ええ、それって何なん?」機転を利かして答えを聞くやいなや、すぐさま○から×に変えて「私合ってたでえ」という人もいて、皆で大笑い! スタッフの知られざる世界が暴露されて、親近感が出たという声もいただきました



今年も満開♪

今年も見事に咲いたほほえみ桜! 一年に一度の大イベントだけに、利用者さん、職員一同ただただ感動です! これほどの桜は他では見られないと、中庭に出て眺めることにしました。下に落ちた花びらは、まるで季節外れの雪のよう。上を見れば、幻想の世界に導かれるようです。気分は最高! 幸せ運んでくれるかな?



新しい仲間紹介

村上依加です。愛媛県伯方の塩、伯方島出身の今年厄年です。現在パン作りにはまっています。二月末に京都から川西に引っ越してきて、わからないことばかりです。色々御指導よろしくお願いいたします。



看護師の村上です

細見淳子です。川西から来ています。最近嬉しかったことは、言葉を覚え始めた一歳の息子が「ママ」「ママ」と呼んでくれることです。日々の成長が楽しみです。また、広い公園でお弁当を食べたりバーベキューしたり、冬はスノーボードをしたり・・・自然の中で遊ぶのが好きです。どうぞよろしく願います。



介護士の細見です

五月園だより

心躍る季節の到来！ 庭内の桜の枝に春の気配が訪れると、みんなが心待ちにしている“東京の孫たち”によるボランティアコンサートがあります。

毎年演奏の為に来園下さる中学一年生と小学三年生の姉妹に加え、今年も大学生の応援もあり、より本格的なものになりました。

ピアノとフルートの独奏・合奏・弾き語りなど三人で作りに出される清らかなで優しい世界にどんと引き込まれ、時を忘れてしまう程の素敵な春の贈り物でした。



電車に乗ってGO!

料亭 明月記



こだわりの外食ツアーは美味しいものの探求に加え、“電車に乘ろう”が加わりました。

阪急池田駅より雲雀丘花屋敷駅までを電車で、目的の料亭までは送迎バスに乗り換えての遠足。

今回お邪魔した明月記は池田・川西の街を眼下に一望できる山頂料亭です。

細い坂道を右へ左へと曲がり、上り下りしながらの車窓からの眺めは桜と山つつじが競い合います。

そんな花のタイムトンネルを抜けての昼食会は幾つも若返り、お喋りと笑いが絶えませんでした。

新入居者ご紹介

田辺 シズエ 様



二月二日、405号室にご入居。詩吟を詠まれる《薩摩おごじよ》です。どうぞ宜しくお付き合いくださいませ。



新型洗濯機です。宜しく!

先日行われましたアンケート結果と入居者の皆様のご意見等併せ、有料洗濯機導入となりました。

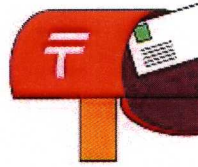
新洗濯機からの挨拶

簡単操作と強力パワーで頑張ります。どうか末永く優しくお付き合い下さい。

静養室

静養室からのお知らせ

特養入居者様の平成20年度(H20 4・5月)の健康状況(健康診断・受診・入院)をお知らせする報告書を五月上旬に各御家族様に郵送予定です。



4月からデイサービスより特養静養室に異動になりました宇田明美です。

7年ぶり特養静養室の勤務で入居者様や職員の顔ぶれもスツカリ様変わりし戸惑うことが多く皆様に御迷惑をおかけしますが、一日も早く戦力になれるよう努力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。



看護師の宇田です
よろしくね



厨房より

春の行事食



事務所より

介護報酬改定について

平成二一年四月より介護保険の改定に伴い介護給付算定に係る体制が変更いたしました。

当施設及び各サービス事業所におきましても新しい加算もしくは、廃止される等の変更点がございます。

御利用者様には、別紙改定内容をお配りしておりますが、ご不明な点がございましたら、事務所までお問い合わせ下さい。

また、加算等の算定において、国より算定条件の解釈の説明がありました。したが、不明な部分もあり、今後当施設及び各サービス事業所におきましても再度変更があるかもしれません。御了承の程よろしくお願い致します。



ケアプランセンター

新・要介護認定スタート

認定調査項目が82項目から74項目に削減されるなど、大きく改定された新・要介護認定が4月から始まった。国は要介護認定を見直した背景として、大きく3つの課題を解決するためだと説明。1つは従来の1次判定の仕組みが2001年のデータをもとに作成されていた点。その間、介護技術が進歩し新予防給付が制度として創設されるなどの変化もあり、対応がせまられていた。2つ目が調査項目の数が多く、要介護認定にかかる手間と時間の短縮が求められていた点。3つ目が要介護認定の地域間のバラツキの是正。

新・要介護認定では、従来の1次判定の調査項目から「火の不始末」「暴言・暴行」「飲水」など14項目が削除、新たに「買い物」や「簡単な調理」など6項目が追加された。削除された項目の大部分は主治医意見書で代替可能という理由からである。



「ケアマネくん」

ヘルプサービス

介護用語集2



まだら認知症

脳血管性認知症の際にみられやすい症状。記憶についての障害が著しいわりには、判断力、理解力が比較的よく保たれているなど、脳機能が全体的に低下するのではなく、低下する機能としない機能にむらがある。

老年期認知症

高齢者に発症する認知症性疾患の総称。脳血管性認知症とアルツハイマー型認知症の二つがある。

アルツハイマー型認知症は、認知機能低下、人格の変化を主な症状とする認知症の一種である。日本では、認知症のうちでも脳血管性認知症、レビー小体病と並んで最も多いタイプである

ボランティア紹介コーナー

今回は、『編み物タイム』をご紹介します。毎月第3火曜日の午前、松本様を中心とする方たちが来て下さり、3階食堂の隅で、毛糸玉を目の前に編み針を動かして、針を使ってお雑巾を作ったりと、むかし取った杵柄とばかりにハッスルされる利用者のために手芸を通してボランティアを楽しんで頂いています。色とりどりのマフラーやタワシが出来たりと実用的にもなるものばかり。これからも一年中針と糸に囲まれて静かな落ち着いた時間をよろしくお願い致します。

